

平成 29 年度事業報告

I 公益目的事業 1

国内の研究者を対象としたがん薬物療法に関する革新的治療法に対する研究助成及び表彰並びにがん薬物療法に関する先駆的治療法に対する研究助成（定款第 5 条第 1 項第 1 号、第 2 号、第 4 号）

第 11 回研究助成

公募時期	平成 28 年 11 月 1 日～平成 29 年 2 月 10 日
公募方法	ホームページ、ポスター及び「癌と化学療法」誌等にて公募
応募結果	革新的研究（小林がん学術賞）基礎：9 件 革新的研究（小林がん学術賞）臨床：8 件 先駆的研究 1 基礎：94 件 先駆的研究 1 臨床：24 件 先駆的研究 2（特別萌芽的研究）61 件 応募総数 196 件
助成決定	平成 29 年 4 月 20 日の選考委員会にて選考、同年 5 月 11 日の理事会で審議決定
助成対象者	革新的研究（小林がん学術賞）：2 名、先駆的研究 1：8 名 先駆的研究 2（特別萌芽的研究）：2 名
助成金額	革新的研究（小林がん学術賞）：800 万円（基礎、臨床それぞれ 1 件ずつ 2 件）、先駆的研究 1：1000 万円（先駆的研究 1：8 件、先駆的研究 2：特別萌芽的研究：2 件）総額 1800 万円
表彰対象者	革新的研究（小林がん学術振興会）：2 名
贈呈式	平成 29 年 6 月 17 日

公益目的事業 1
第11回 研究助成金贈呈者一覧

2017年5月12日

がん薬物療法に関する革新的治療法に対する研究助成及び表彰（革新的研究）（小林がん学術賞）

	研究者氏名	所属機関名
基礎	山田 哲司	国立がん研究センター研究所 創薬臨床研究分野
	研究課題名	大腸がん幹細胞の転写複合体を標的とした革新的治療薬の開発
	受賞理由	大腸がん発がん過程で重要なWntシグナルの下流にある転写因子TCF4と複合体を形成する分子としてTNIKをプロテオーム解析から発見し、その阻害剤開発として新規化合物NCB-0846を同定し、その作用機序の解明に成功した。新規分子標的薬の開発研究として、がん幹細胞を標的とした取り組みはこれまでの実績に加え、今後の展開がさらに期待できる。
臨床	石井 秀始	大阪大学大学院医学系研究科 癌創薬プロファイリング学共同研究講座
	研究課題名	日本人早期睥がんの画期的なマイクロRNA修飾バイオマーカーの開発研究
	受賞理由	マイクロRNAの特定部位のメチル修飾を高精度に計測する技術開発に成功した。本技術は、次世代医療の広範な領域におけるバイオマーカー等の検出などに有用であり、がん領域でも早期発見や治療に困難な睥癌の早期発見や治療への展開が期待される。

がん薬物療法に関する先駆的治療法に対する研究助成（先駆的研究）

	研究者氏名	所属機関名
基礎	川田 学	微生物化学研究会 微生物化学研究所 第1生物活性研究部
	研究課題名	新規抗がん抗体抗CXADR抗体の開発基礎研究
	合山 進	東京大学医科学研究所先端医療研究センター 細胞療法分野
	研究課題名	IMPDH阻害剤による新たな白血病治療法の開発
	榎本 篤	名古屋大学大学院医学系研究科 腫瘍病理学
	研究課題名	難治癌間質の多様性解明に基づく新規治療法の開発
	進藤 岳郎	京都大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科
	研究課題名	MEK阻害剤を用いた造血幹細胞移植後の免疫抑制の最適化
	原田 浩	京都大学放射線生物研究センター ゲノム動態研究部門 がん細胞生物学分野
	研究課題名	がんの転移を担う新規遺伝子の作用機序解析とin silico 計算に基づくドラッグデザイン研究
臨床	指田 吾郎	熊本大学 国際先端医学研究機構 指田研究室
	研究課題名	白血病幹細胞におけるクロマチン制御破綻の分子基盤と治療標的の検索
	坂田(柳元)麻実子	筑波大学医学医療系 血液内科
	研究課題名	血管免疫芽球形T細胞リンパ腫におけるゲノム異常に基づく新規標的療法の開発
特別萌芽的研究	杉町 圭史	九州大学病院別府病院 外科
	研究課題名	肝内胆管癌におけるHippoシグナル異常の解明と革新的な分子標的治療薬の開発
	大澤 毅	東京大学先端科学技術研究センター システム生物医学分野
	研究課題名	低pH腫瘍微小環境で悪性化するがん細胞を標的とした治療法の開発
特別萌芽的研究	岡本 一男	東京大学大学院医学系研究科 骨免疫学寄付講座
	研究課題名	骨転移巣における腫瘍-骨髄境界領域と抗腫瘍免疫応答に関する研究

第12回研究助成

公募時期	平成29年11月1日～平成30年2月9日
公募方法	ホームページ、ポスター及び「癌と化学療法」誌等にて公募
応募結果	革新的研究（小林がん学術賞）基礎：10件 革新的研究（小林がん学術賞）臨床：4件 先駆的研究1基礎：70件 先駆的研究1臨床：16件 先駆的研究2（特別萌芽的研究）41件 応募総数141件
助成決定	平成30年5月2日の選考委員会にて選考、同年5月16日の理事会で審議決定
助成対象者	革新的研究（小林がん学術賞）：2名、先駆的研究：8名 特別萌芽的研究：2名
助成金額	革新的研究：400万円（基礎、臨床それぞれ1件ずつ2件）、先駆的研究1：1000万円（先駆的研究1：8件、先駆的研究2：特別萌芽的研究：2件）総額2,000万円（先駆的研究2：特別萌芽的研究の2年目の助成金：200万円も含む）総額2,000万円
表彰対象者	革新的研究：2名
贈呈式	平成30年6月16日（予定）（公1、公2、公4合同）

会誌発刊

会誌「展望」No.11巻を発刊し、がん薬物療法および創薬並びにがん対策の現状と展望に関する情報、がんの専門的知識、技能を有する薬剤師、看護師の継続教育に関する現状と展望を掲載し、無償で配布し、医療関係者の閲覧を依頼した。

刊行時期	平成29年11月10日
刊行部数	約3000部
配布対象	医学系・歯学系・薬学系の大学、大学病院及びがん診療連携拠点病院並びに日本癌学会・日本癌治療学会・日本臨床腫瘍学会・日本医療薬学会・日本がん看護学会の評議員

会誌名 「展望」

Promising Vistas in Cancer Research No.11 2017

構成

「ごあいさつ」

西山 直孝 代表理事

特別寄稿

「藤井節郎先生とがん治療研究を担う若い世代へのメッセージ」 桑野 信彦 先生

特集シリーズ「10年間の歩みと現在の私」

特集「10年間の歩みと現在の私」を始めるに当たって	上田 龍三 先生
「10年間の歩みと現在の私」	新井 文用 先生
「10年間の歩みと現在の私」	木村 晋也 先生
「研究助成をいただいて大きく展開した私の創薬研究」	藤田 直也 先生

現状と展望

「わが国のがん対策の現状-第3期基本計画協議会案を策定して」	門田 守人 先生
「がん専門薬剤師海外研修から得たもの」	里見 眞知子 先生
「がん看護専門看護師海外研修とがん看護専門看護師の役割」	鶴田 理恵 先生
「海外研修の成果をいかに医療現場に活かしているか -アンケート調査の結果から」	折井 孝男 先生

表彰及び助成の報告

「大腸がん幹細胞の転写複合体を標的とした 革新的治療薬の開発」	山田 哲司 先生
「難治性消化器がんのエピトランスクリプトームと創薬」	石井 秀始 先生
「第10回研究助成の結果報告(要旨)」	
「平成28年度がん専門薬剤師海外派遣報告」	野田 哲史 先生他
「平成28年度がん専門看護師海外研修報告」	梅田 恵 先生他

法人情報

「平成28年度事業報告」	
「公益目的事業1第11回 研究助成金受領者一覧」	
「公益目的事業4第2回 研究助成金受領者一覧」	
「平成28年度 研究助成金贈呈式写真」	
<参考>公益目的事業1(第1回~第11回)の応募数と助成数の推移	
「平成29年度がん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師海外派遣助成事業の 助成法人」	
「平成29年度 がんの専門的知識、技能を有する薬剤師に対する継続教育助成 事業の助成法人」	
「平成29年度がん看護専門看護師海外研修助成事業の助成法人」	
「平成28年度寄付者のご芳名」	
「評議員、役員等及び選考委員名簿」	
公益目的事業1「第12回研究助成の公募」	
公益目的事業4「第3回研究助成の公募」、	

II 公益目的事業 2

アジア地域の研究者を対象としたがん治療分野のがん薬物療法におけるめざましい社会的貢献に対する表彰（定款第 5 条第 1 項第 4 号）

第 5 回助成（5th Kobayashi Foundation Award）

Part1: Award for the Researchers

アジア地区の研究者を対象に、がん薬物療法に関して基礎または、臨床ですぐれた研究成果を残した研究者に対し、表彰を行う。（100 万円、1 件）

Part2 : Award for the healthcare professionals or medical teams

アジア地区で、がん薬物療法分野においてすぐれた社会貢献をした医師、薬剤師、看護師等のメディカルチームに対し、表彰を行う。（50 万円、2 件）

公募時期 平成 29 年 8 月 1 日～平成 29 年 11 月 30 日

（Part1 のみ平成 29 年 11 月 30 日まで延長）

公募方法 当法人、アジア臨床腫瘍学会、及び第 12 回アジア臨床腫瘍学会ホームページ、JJCO（8-10 月号）、癌学会ホームページ、APCC でパンフレット配布

応募総数 15 件 Part1 : 6 件（国別：タイ 1 件、台湾 1 件、インド 1 件、イラン 1 件、ネパール 1 件、マレーシア 1 件）、Part2 : 9 件（国別：インド 1 件、ネパール：2 件、タイ 3 件、香港：1 件、フィリピン 1 件、中国 1 件）

表彰者の決定 平成 30 年 1 月 31 日の選考委員会で選考、理事会（書面）（2 月 9 日）で決定

助成金額 総額 200 万円

表彰式 平成 29 年 6 月 16 日（公 1、公 4 と合同）

The Winners of The 5th Kobayashi Foundation Award					
Part 1 (Researchers)					
NO	Title of Research	Applicant			
		Institution	First Name	Last Name	Country/Region
1	Metronomic chemotherapy prevents therapy-induced stromal activation and induction of tumor-initiating cells	Taipei Medical University	Kunchih	Tsai	Taiwan(ROC)
Selection Reason					
This research has comprehensively analyzed low dose metronomic (LDM) chemotherapy suppressed stromal activation and induction of tumor-initiating cells. The unique idea and innovative research are leading to future results.					
Part 2 (Healthcare Professionals or Medical Teams)					
NO	Subject for Medical Services	Applicant			
		Institution	First Name	Last Name	Country/Region
1	Ramathibodi Lung Cancer Consortium (RLC) Model	Faculty of Medicine Ramathibodi Hospital, Mahidol University	Thanyanan	Reungwetwattana	Thailand
Selection Reason					
Ramathibodi Lung Cancer Consortium, the excellent medical team has achieved scientific and adequate results.					
2	Pioneer in the Oncology Network through Education, Research, Society and Regional Meeting	Bangkok Hospital Chiang Mai	Sumitra	Thongprasert	Thailand
Selection Reason					
Prof. Thongprasert has led to initiate various educational training programs for medical oncologists, nurses and pharmacists and set up research study in Thailand to solve the problems related to chemotherapy such as "quality of life and chemotherapy". In addition, she has participated in several regional and global clinical trials especially in lung cancer to establish standard treatment in Thailand.					

Ⅲ 公益目的事業 3

がんの専門的な知識、技能を有する薬剤師、看護師を対象とした最新のがん薬物療法分野における継続教育に関する助成（定款第5条第1項第5号）

公益目的事業 3-1 がん薬剤師継続教育助成

平成 29 年度がん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師海外派遣事業事に対する助成
事業結果報告：日本病院薬剤師会から 1 月提出
海外研修報告（日本病院薬剤師会誌掲載）

平成 30 年度がん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師海外派遣事業事に対する助成
助成内容 がんの専門的知識を有する薬剤師に対する資質向上のための継続教育としてがんの専門的知識を有する薬剤師の海外派遣事業を行う法人に対する助成

公募時期 平成 29 年 4 月 3 日～平成 29 年 4 月 28 日

公募方法 当法人のホームページにて公募

助成対象者 法人：1 件

応募結果 1 件

助成決定 平成 29 年 5 月 16 日の選考委員会にて選考、同年 6 月 17 日理事会で

承認

助成対象者 一般社団法人日本病院薬剤師会（会長 木平 健治）

助成金額 240 万円

平成 29 年度がんの専門的知識、技能を有する薬剤師に対する継続教育に関する助成

助成内容 米国のがんの専門病院のがん専門薬剤師を招聘し、海外のがん専門病院における薬剤師のがん薬物療法に関するシンポジウムを開催することにより、日本のがん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師の資質向上のための継続教育を行う。

公募時期 平成 29 年 4 月 3 日～平成 29 年 4 月 28 日

公募方法 当法人のホームページにて公募

助成対象者 法人：1 件

応募結果 1 件

助成決定 平成 29 年 5 月 16 日の選考委員会にて選考、同年 6 月 17 日の理事会で承認

助成対象者 日本臨床腫瘍薬学会 学術大会 2018（会長 川尻 尚子）

助成金 100 万円

公益目的事業 3-2 がん看護師継続教育助成

平成 29 年度がん看護専門看護師海外研修事業に対する助成

事業結果報告：日本がん看護学会から 3 月 12 日提出

海外研修報告（日本がん看護学会誌掲載）

平成 30 年度がん看護専門看護師海外研修事業に対する助成

助成内容 がんの専門的知識を有する看護師に対する資質向上のための継続教育としてがんの専門的知識を有する看護師の海外研修事業を行う法人に対する助成

公募時期 平成 29 年 4 月 3 日～平成 29 年 4 月 28 日

公募方法 当法人のホームページにて

助成対象者 法人 1 件

応募結果 1 件

助成決定 平成 29 年 5 月 10 日の選考委員会にて選考、同年 5 月 11 日の理事会で承認

助成対象者 一般社団法人日本がん看護学会（理事長 雄西 智恵美）

助成金 240 万円

IV 公益目的事業 4

国内の研究者を対象としたがんの解明に関する基盤研究に対する助成および表彰、がんの予防及び診断と治療に関する基礎的研究に対する助成（定款第5条第1項第3号）

第2回研究助成

公募時期	平成28年11月1日～平成29年2月10日
公募方法	ホームページ、ポスター及び「癌と化学療法」誌等にて公募
応募結果	予防 8件 診断 36件 治療 22件 応募総数 66件
助成決定	平成29年4月20日の選考委員会にて選考、同年5月11日の理事会で承認
助成者	がんの予防（1件）、診断（3件）、治療（3件）：合計：7件
助成金額	がんの予防及び診断と治療に関する基礎的研究（100万円×7件）、総額 700万円
贈呈式	平成29年6月17日

公益目的事業 4
第2回 研究助成金贈呈者一覧

2017年5月12日

がんの予防及び診断と治療に関する基礎的研究に対する研究助成

	研究者氏名	所 属 機 関 名
予 防	渡邊 智裕	近畿大学医学部 消化器内科学
	研究課題名	自然免疫反応の制御を用いた膵臓癌の予防法の開発
診 断	鈴木 拓	札幌医科大学医学部 分子生物学講座
	研究課題名	尿中メチル化DNAマーカーによる膀胱がん再発診断法およびリスク予測診断法の開発
	吉岡 祐亮	国立がん研究センター研究所 分子細胞治療研究分野
	研究課題名	体液中エクソソームを標的とした膵臓がんの早期診断法および膀胱がんの再発マーカーの開発
	山本 博幸	聖マリアンナ医科大学 内科学（消化器・肝臓内科）
研究課題名	病原体・癌細胞・間質の次世代型統合解析による発癌新機軸の確立とバイオセラノスティクスの構築	
治 療	金関 貴幸	札幌医科大学医学部 病理学第一講座
	研究課題名	マスマスペクトロメトリーを用いたヒトがん組織ネオアンチゲン同定技術開発
	岩田 宏満	名古屋市立大学大学院医学研究科 放射線医学分野
	研究課題名	スポットスキニング照射法を使用した強度変調陽子線治療による抵抗性癌に対する細胞周期と細胞小器官への影響の解明
	佐伯 浩司	九州大学大学院 外科分子治療学
研究課題名	組織血流カメラを用いた食道再建臓器血流の術中高感度リアルタイム診断技術の開発	

第3回研究助成

公募時期 平成29年11月1日～平成30年2月9日
 公募方法 ホームページ、ポスター及び「癌と化学療法」誌等にて公募
 応募結果 予防 14件
 診断 35件
 治療 13件
 応募総数 62件
 助成決定 平成30年5月2日の選考委員会にて選考、同年5月16日の理事会
 で審議決定
 助成対象者 がんの予防（2件）、診断（2件）、治療（2件）：合計：6件
 助成金額 がんの予防及び診断と治療に関する基礎的研究（100万円×6件）、
 総額 600万円

贈呈式 平成 30 年 6 月 16 日(予定) (公 1、公 2、公 4 合同)

V 法人運営 (理事会・評議員会)

【平成 28 年度評議員会】 定時評議員会】

開催時期 平成 28 年 6 月 13 日

開催場所 京阪大手町ビル 1 階 プレテンルーム

議 案 平成 28 年度事業報告および平成 29 年度事業経過報告、平成 29 事業計画書、収支予算書並びに資産調達及び設備投資の見込みを記載した書類報告、平成 28 年度計算書類及びこれらの附属明細書承認、平成 28 年度財産目録承認

【第 41 回理事会】

開催時期 平成 29 年 5 月 11 日

開催場所 丸ビルホール&コンファレンススクエア グラス ルーム

議 案 平成 29 年度事業経過報告、その他の件 (平成 28 年度贈呈式、会誌「展望」第 11 巻)、平成 28 年度計算書類及びこれらの附属明細書の承認、平成 28 年度財産目録の承認、公益目的事業 1 第 11 回研究助成金贈呈候補者の承認、公益目的事業 4 第 2 回研究助成金贈呈候補者の承認、平成 30 年度がん看護がん専門看護師海外研修事業助成候補の承認、定時評議員会招集承認、その他 (第 42 回理事会、第 43 回理事会の日程について)

【第 42 回理事会】

開催時期 平成 29 年 6 月 17 日

開催場所 経団連会館 4 階 405 号室「元禄の間」

議 案 平成 30 年度がん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師、海外派遣助成事業候補者 (法人) の承認、平成 30 年度がんの専門的知識および技能を有する薬剤師の継続教育に対する助成事業候補者 (法人・学会) の承認、その他 (平成 28 年度定時評議員会報告)

【第 43 回理事会】

開催時期 平成 29 年 11 月 15 日

開催場所 丸ビルホール&コンファレンススクエア グラス ルーム

議 案 平成 29 年度事業経過報告、公益目的事業 1 選考委員 1 名選任の承認、公益目的事業 2 選考委員 7 名の選任の承認、公益目的事業 4 選考委員 9 名 の選任の承認、その他 (次回の理事会の日程について)

【第 44 回理事会】（書面）

開催時期 平成 30 年 2 月 9 日

議 案 公益目的事業 2（第 5 回 Kobayashi Foundation Award）表彰候補者承認

【第 45 回理事会】

開催時期 平成 30 年 3 月 13 日

開催場所 丸ビルホール&コンファレンススクエア グラス ルーム

議 案 平成 29 年度事業経過報告、平成 30 年度事業計画書等承認、選考委員会規程改定の承認、顧問の辞任の承認、その他（次回の理事会の日程について他）

附属明細書

該当なし